

峰小学校地域協議会

企業と連携した学校環境整備活動 ～美化委員会への清掃指導～

- 「自分たちの学校は自分たちの手できれいにさせたい」という学校の思いを受け、地域コーディネーターが窓口となり、毎月1回の委員会活動の時間を利用して、美化委員会の5・6年生を対象に、2回にわたり、おそうじ関連企業サニクリーン宇都宮による清掃指導が行われました。
- 1回目の指導では、専門的な知識を持つ企業が、なぜ掃除が必要なのか、掃除をすると周りの人がどう思うかなどを問いかけながら掃除の必要性を伝えました。また、写真を使いながら、ほこりが溜まりやすい場所や汚れが付きやすい場所をクイズ形式で伝え、清掃時に重点的に清掃するポイントなどを指導しました。
- 2回目の指導では、掃除道具について学び、ほうきの使い方や、雑巾の絞り方・拭き方などを学んだ後、実際に教室の中で汚れている場所の清掃を行いました。子ども達は、2回に渡る清掃指導で学んだことを生かし、熱心に清掃に取り組み、普段掃除しない場所が意外と汚れていることや、教室をきれいにする喜びを学ぶことができました。



企業による掃除の説明



説明を聞く美化委員の児童



実際に清掃している様子



クイズの答えを相談し合う児童



クイズの答えを相談し合う児童

【学校の声】

従来、水周りの掃除は高学年が担当していましたが、ここ数年は縦割り班で掃除を行っていました。なかなか十分に清掃ができないトイレの汚れや匂いに地域の方が気付いて、清掃指導の提案をしてくれました。

今後は、学校からも児童へ丁寧に清掃するよう呼び掛け、学校と地域が連携して、児童の清掃に対する意識向上を図り、綺麗な学校を作っていければと思います。

【地域協議会の声】

清掃ボランティアとして学校を訪問した時に、トイレの汚れや匂いに気付きました。トイレを綺麗に保つために、「何かできないか」と考えていた時に、図書館のポスターに載っていたサニクリーン宇都宮と出会いました。調べてみると地域協議会の委員が企業と繋がりを持っていることが分かったので、委員を通して清掃指導を依頼し、学校の授業で実現できそうな活動内容について調整を行いました。学校の理解もあり、委員会活動の時間をいただくことができ、実現した活動です。

今後は、低学年も巻き込んだ活動にしていければと思っています。

【いいね!】

○ 学校・地域・企業が連携し、児童への清掃指導を行うことによって、日頃の清掃を行う児童自身による校内環境整備に繋がっている先進的な取り組みである。

○ 毎月1回行われている委員会活動の時間を2回使うことができるよう地域コーディネーターと学校による調整が行われ、座学と実践による清掃指導を系統的に行うことができた。

